

財団法人8020推進財団

平成21年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：フロリデーション(水道水フッ化物濃度調整)についての啓発活動

2. 申請者名：社団法人富岡甘楽歯科医師会

3. 実施組織名：

富岡甘楽歯科医師会、富岡市、下仁田町、南牧村、甘楽町、下仁田町健康づくり推進協議会
下仁田町保健推進員協議会、下仁田町フロリデーション推進会議、住民組織等
厚生労働科学研究「フッ化物応用の総合的研究班」、日本口腔衛生学会(学術支援)

4. 事業の概要：

富岡甘楽歯科医師会は、フロリデーションをこの地区に普及させ、地域全体のむし歯を減らしたいと考えている。フロリデーションの実現は、住民の健康の保持増進に大きく貢献し、国が提唱する8020運動に結びつく生涯を通じた歯科保健対策になる。さらに、歯が残り咀嚼力が保持されることにより、全身的な疾病予防や健康増進も期待でき、将来は医療費の抑制にも結びつくと思える。

そのためには、住民の皆様に適切な情報を十分に提供し、その理解と賛同を得ることが前提になる。今年度、厚生労働科学研究「フッ化物応用の総合的研究班」と共同で、下仁田町と甘楽町においてアンケート調査を実施した。その結果から、歯科保健に関心のある住民は、フロリデーションについて既に理解を示し、実施についても支持している人が多いことが分かる。今後も科学的に根拠のある情報を継続的に発信していきたいと考えている。啓発活動により住民から幅広い支持が得られれば、議会の承認を得てフロリデーションを実施できる環境が整うと思う。

下仁田町では、平成15年度から18年度まで4年連続で、(財)8020推進財団から歯科保健活動助成の交付を受け、関係諸団体が連携しフロリデーションの実施をめざした啓発活動を続けてきた。平成16年度には日本口腔衛生学会監修のリーフレット「フロリデーション」、平成17年度には厚生労働省科学研究班の技術支援を受けた「フロリデーションモデル装置」が完成した。

平成19年度からは、富岡甘楽歯科医師会が主体になり、3年連続で歯科保健活動助成の交付を受け、下仁田町での活動を継続しながら、管内他市町村の住民を対象にした啓発活動にも積極的に取り組んでいる。

5. 事業内容：

- (1) 歯科保健研修会「歯科疾患の健康格差と対策」を開催 相田潤先生(東北大学大学院 歯学研究科)
- (2) 歯の衛生週間行事「歯の健康フェア2009」(第24回)を開催(フロリデーション啓発コーナーを設置)
- (3) リーフレット「Do you know Fluoridation ?」を管内市町村の協力により全世帯へ配布した
- (4) リーフレット「フッ化物でむし歯を減らす いろいろな方法」の制作(40,000枚印刷し全世帯に配布予定)
- (3)(4)は、発行:富岡甘楽歯科医師会 監修:厚生労働科学研究「フッ化物応用の総合的研究班」
- (5) フロリデーション啓発ポスターの掲示(平成19年度事業からの継続)
- (6) チラシ「知っていますか? フロリデーション」の配布(平成19年度事業からの継続)
- (7) クリアファイル「知っていますか? フロリデーション」の利用(平成20年度事業からの継続)
- (8) 富岡甘楽歯科医師会のホームページの充実(フッ化物利用とフロリデーションについての情報を提供)
- (9) フッ化物洗口説明会を利用したフロリデーションについての情報提供
- (10) 富岡市議会議員とのフッ化物を利用したむし歯予防についての懇談会の開催
- (11) アンケート調査の実施(厚生労働科学研究「フッ化物応用の総合的研究班」と共同で実施)
- (12) 甘楽町第30回健康祭でフロリデーション啓発を実施(フロリデーション水の試飲、リーフレットの配布等)
- (13) 厚生労働科学研究「フッ化物応用の総合的研究班」と下仁田町長・甘楽町長との面談を実施
- (14) 下仁田町フロリデーション推進会議主体の活動(定例会の開催、要望書の提出、ユニホームの作成など)
- (15) 下仁田町保健センターに設置されたフロリデーションモデル装置の活用(フロリデーション水の試飲等)
- (16) 下仁田町保健センター主体の活動(保健推進員の研修会、「健康しもにた21」推進大会の開催など)

6. 実施後の評価(今後の課題)：

下仁田町と甘楽町において実施したアンケート調査の結果から、フロリデーションについてある程度の知識を持つ住民は、下仁田町だけでなく富岡甘楽地区全域で確実に増加している。フロリデーションについて正確な知識を持つ人は、その実施についても肯定的な意見を持つ場合が多い。今年度から、市町村の協力により、リーフレットを富岡甘楽地区の全世帯へ配布している。これまでは歯科保健に対して無関心だった住民にも、今後は継続的にフロリデーションについての情報を提供できる体制が整備された。